

パルde子育て

第11号 2018年3月



子ども満足

お家で「ワイルド」ふれあい遊び

「今日は外に出たくない・・・」でも 子どもたちは遊びたくってウズウズ・・・そんな時 お家で体を使って親子で楽しめる遊びをご紹介します！！

傘袋ロケット



傘袋を膨らませ、袋の口を結びます。

結び目をグッと押してロケットみたいに発射！！



遠くに飛ばす距離を競ったり飛ばしたロケットをキャッチしたり遊び方いろいろ

最後はワイルドに袋を足で踏んでパン！！と割っておしまいです。



タオルでゆらゆら

子どものお腹のあたりにフェイスタオルを巻きます。



タオルを持ってゆらゆら、ブラブラ体が持ち上がるだけでうれしいです。



子どもの膝の裏にタオルを充てて引き上げます。



ブランコみたいにゆらゆら。余裕のある大人はクルッと回ってあげて！



新聞紙にパンチ

新聞紙を一枚大きく広げます。
(小さい子と遊ぶ場合は上のほうに少し切れ目をいれてあげてください)
大人が両手を広げて新聞紙を持ちます。



「エイヤー！！」っと新聞紙に向かってパンチ！！



大きな音と共に新聞紙が破れてスカッとしますよ！

パルちゃん広場 ぽっかぽか

月に1~2回主に午前中に8か所で開催しています。会場は4つの組合員会館・2つの組合員集会所・2つの店舗集会所です。参加者から広場スタッフになる人も多く、各広場それぞれの特徴を活かし、地域に根ざした広場づくりを進めています。

子育て中の親と子が気軽に立ち寄りホッとできる広場です。いろいろなおもちゃで遊んだり手あそびや絵本を楽しんだり、おしゃべりの花を咲かせるなど交流を深めています。

「一人で子育てからみんなで子育て」を合言葉に いっぱいおしゃべりしていろいろな情報交換する中で、私だけじゃない、みんな同じような悩みを抱えながら子育て頑張っているんだなぁと感じてもらえる広場 子どもたちもおもちゃの取り合いをしたり一緒に遊んだりする中でちょっとずつ社会性を築いていける広場 参加者もスタッフもともに “悩み・笑い・育っていく” いきいきとした広場を目指しています。

常設型子育て広場 パルちゃん広場 すくすく

城東組合員会館3階で毎週火曜日と木曜日 10時~15時(祝日、年末年始、お盆は除く)で開催しています。昼食を持って来てみんなで食べることもできます。

スタッフの思い

- ◇ 開場するなり“待ってました”と来てくださる方や、あと少しという時間にでも来て下さる方に、言葉ではない励ましをいただいています。
- ◇ 1年前参加者で遊びに来ていた時、スタッフのみなさんが気さくに声をかけてくださり、広場に来るのが楽しみでした。そして私も子育てで困っているお母さんの力になりたいとスタッフになりました。
- ◇ 広場は自分自身の居場所になっているというスタッフも多いです。
- ◇ スタッフの膝の上に座って絵本を聞いてくれるようになって、子どもの温もりを感じながら絵本を読むことはスタッフとして幸せなひとときです。
- ◇ 初めて参加した方や一人で参加した方が、広場に参加しやすいよう、声をかけたり楽しくホッと出来るようにスタッフのチームワークを大切に運営したいと思っています。

スタッフの子どもも参加しています

- ◇ スタッフの子どもたちが率先して遊んでいて、初めて来た子もつられて遊びに入ってきてやすい雰囲気を作ってくれています。
- ◇ 生まれて数か月で広場に参加。少し大きくなってきて自分より小さいお友だちにおもちゃを貸してあげたりお世話したり…ほほ笑ましいシーンです。
- ◇ 親だけでなくいろんなスタッフと接したり、参加者親子ともふれあい、家とは違うお母さんのスタッフの顔を見ることなどを通し、どんどん社会性が付いてくるのを感じます。
- ◇ 小学生になった子どもたちは、夏休みや春休みには広場に参加し、小さい子どもたちと上手に遊んでくれています。そうしている間にお母さんの大変さを理解したり、大きくなったらパルちゃん広場のスタッフになる!とか保育士を目指す!!と言ってくれる子もいます。



広場でのエピソードいろいろ

- ◇ 参加者、スタッフなどの異世代交流もあり、パパやおばあちゃんも気兼ねなく来てくれています。
- ◇ 一人目のお子さんを持つお母さん、子どもの自我やイヤイヤなど初めての経験に悩んだり疲れたり。そんな時2人目、3人目の子育て中のお母さんの経験談やねぎらいの言葉、アドバイスなどの情報交換。スタッフも見守り、時には寄り添いながら、みんなで子育てしています。
- ◇ 大きな箱に一人が入ったら他の子も入ってきて、その中でままごとが始まりました。
- ◇ ハロウィンやクリスマスの際は衣装を着て写真を撮り、かわいい魔法使いやサンタさんが広場を盛り上げてくれます。



ママカフェ

- 子育て世代のママたちが気軽に立ち寄り、ゆっくりお茶できるCAFÉがあれば…と、12月8日パル鶴見福祉センター2階の今津組合員集会所にオープンしました。
- 月1回の金曜日11時~14時のお好きな時間にどうぞ。
- プレママやママ友どうし、子どもさん連れでも。
- 子どもたちが遊ぶスペースもあるので、ゆっくり過ごしていただけます。
- 参加費は1家族100円で、飲み物は用意しています。
- お昼ごはんやお菓子など食べ物は持ち込み自由です。
- オープンの日には、子どもさん連れのママが2組離乳食と軽食を持ってきてくれました。
- みなさん、ぜひお立ち寄りください。



パルちゃん広場ぽっかぽか ここでやってま〜す!

寝屋川

阿倍野

城東

枚方

守口

今津

つるみ店

星ヶ丘店

詳しくは ぱるタイムやチラシをご覧ください

野菜をおいしく食べましょう！

ママたちから「うちの子、野菜たべなくて・・・」とよく聞きます。

アクがあったり繊維が多くて、子どもにとって食べにくいところもあるかもしれませんね。

だからこそキッズクラブでは「おいしく楽しく野菜を食べよう！」と、いろいろなことをしています。



- ① 野菜は畑でどんなふうになっているのか見てみよう。
おいしそうなのをよ〜く選んで収穫
- ② 野菜の色・形・香りなどを1つずつじっくり観察。
新しい発見がありますよ
- ③ 季節によってお店に並ぶ野菜が違いますね。
お店の中の野菜さがしも楽しいですよ
- ④ 自分でお料理してみよう。炒めるだけでもおいしいよ。
子どもの料理にはホットプレートが便利です

野菜に愛着を持つことで、おいしく食べられるようになるといいですね。

＝みなさんのお家でも、いろいろお試しください＝



『ようちえん いやや!』



長谷川義史
童心社

子どもの行動に困ったなあ
と思った経験は皆さんある
のではないのでしょうか。
この絵本にたくさんの
子どもの「いやや」が出て
きます。
子どもの“困った”行動
にはこんな理由があるのか
も…



とよたかずひこ
岩崎書店

『おととと』

お父さんとの遊びをテーマに2冊選んでみました。
おとなの手を添えて 怖いけど楽しい! 危なそうだけど
やってみる!
そんな気持ちを後押しする絵本です。



三浦太郎
こぐま社

『ゴリラのおとうちゃん』



編集者のつぶやき

この春 チームの「要」のIちゃんがお引越。情報発信・啓発チームともお別れです。三年間 学習会やふれあいあそびなどの企画・立案・運営とパルde子育ての編集を一緒に進めてきました。相手の意見を聴き、自分の意見を出し ケンケンガクガク! 論議に論議を重ねその中から何かを見つけていく。物事を「〇」から形にする。時間はかかるが、その分 形になったときの喜びはひとしお。新しい地でもこの経験を力にし、Iちゃんらしさを発揮してね。 新メンバー募集していま〜す!!!!

～ お問い合わせ先 ～

おおさかパルコープ組合員サービスセンター

TEL 0120-299-070 携帯からは 072-856-7671 (有料)

FAX 0120-299-230 火～金 9時～18時 月・土 9時～17時

発行 2018年 3月 おおさかパルコープ子育てサポートステーション

おおさかパルコープ

子育てサポートステーション

